

広報いずみざき

【毎月15日発行】

編集者	大野次男
発行所	泉崎村役場
印刷所	ワタベ印刷所
集配	
総務課	
印刷	
村民の動き	
本月	前月
本 1,070	1,070
帯 2,839	2,848
数男女計	
2,961	2,987
5,820	5,835
世帯	
人口	

第一小学校校舎 完成（一期工事）

近代的校舎として注目されていた一小校舎が完成し、さる一月十六日四年生以上の児童が入舎しました。

校舎は鉄筋造り二階建延べ一、二二七平方（三七一坪）で普通教室八、調理室二、事務室、放送室、資料棚等七室、合せて十五室が完成しました。陽あたりのよい



完成近い 泉川河川改修工事

現在施工されている横穴前の泉川河川改修工事延長九五〇坪も九八%の完成をみ、間もなく全線完成されます。これが完成されると根岸前より松倉堰までの泉崎分が全線完成され、農業構造改善事業

道路整備事業

駅前舗装工事追加決る
駅前前の舗装工事は予算の都合で途中まででありましたが、県に強く要望の結果、三月までに西横商店前まで整備されることになり、村唯一の舗装道路として村発展に寄与するものと期待されます。

泉道泉崎、浅川線

県道泉崎、浅川線の最も難所とされている堂の下部落内の道路が予算の関係で着工が延びており、校舎に楽しく勉強する児童等の顔も嬉しさに満ちています。

なお不用になつた旧校舎は競争入札の上売却され、一部を除き三月初旬までに解体されます。

新校舎によせて

泉崎第一小学校長 石井 亘
大きな窓から見える空
みんなで遠くによびかける

これは新校舎に移つて勉強できるようになつた子供達が自分達の気持ちを歌つた言葉ですが、新しい校舎で勉強している子供達の幸福そうな顔を見ながら毎日すごして居ます。そうして三千三百余万円という巨額をつぎこんで出来あがつた鉄筋コンクリート二階建のすばらしいスマートで近代的な校舎で毎日勉強できるしあわせをしみじみと感じながら、村当局、村議会、村教育委員会、ひいては村民の教育によせる期待と熱意に深く感激して居ります。

さきに泉崎中学校の統合による校舎、体育館建設と第二小学校の

と同時に大型農業の一大圃場として完全なる耕地が完成されたことになり、当村も一歩一歩近代農村に前進しております。

（産業課土木係）

したが、今回予算が追加され近く着工致しますので関係の皆さんには御協力をお願い致します。本年は全線完成できませんので四十二年も引続工事をなす予定です。

また県道母畑、白河線の下町地内も来年度より舗装する計画でありますのでその基礎工事として今年度は側溝の整備を行ないます。

約一〇〇坪施工する予定でありませんが、近い将来閑和久地内約七〇〇坪の舗装道路が完成されることになり、早期着工が望まれます。

校舎改築に引き続いて当校の校舎改築と、一口に三千万円と言つても村財政でこれだけの大事業を実現することは本当に容易でなかつたわけですが、村民の強い要望にこたえて村当局の大英断により本建築の完成を見た事に深く感謝している所であります。それとともに私共は心を一そう新たにして子供達の指導に当り、学力向上とともに子供達が明るく伸びのびと成長していくよう努力して皆さんの御期待におこたえしたい覚悟で居ります。

私達も父兄の皆さんと一しよに子供の成長をたすけ見守つて行きたいと思ひます。



【嬉しさいっぱいの児童達・六の一で撮す】

選挙人名簿登録の申出受付

皆さんの内で年令満二十才になつたばかりの方や三月一日になると満二十才になる方、又他の市町村から転入された方、特に本年成人式を迎えられた方は現在有効な本村の永久選挙人名簿に登録されていない者が多い筈であります。このような方は来る三月一日までに登録の手続をして下さい。役場に来ますと自分の名前が名簿に登録されているかどうかを確かめるため名簿を見る事ができますから次に該当する方は登録の申出をして選挙の時に名簿に登録されていないため投票ができないという事のないようにして下さい。

- ▽年令要件
- (1) 昭和四十二年三月一日で満二十才になる者
 - (2) 現在満二十才以上になつてゐる者で名簿に登録されていない者(特に本年の成人者)
- ▽住所要件

昭和四十二年三月一日まで引き続き三ヶ月以上泉崎村に住所を有する者

◎注意 名簿の登録時期は年二回三月と九月です。この三月一日まで登録手続をしておかない者は九月頃に選挙があつた

県村民税申告のお知らせ

村税の課税や徴収については、皆様方の御協力により、常によい成績を維持することができまふことを、深く感謝申し上げます。

さて今年も、いよいよ住民税の申告の時期が来ましたが、皆さんの四十一年の収支決算はついで

春の火災予防運動

来る二十八日から三月十三日まで、春の全国火災予防運動が、二週間に亘り実施されることになりました。

火事は一寸とした不注意よりおき、一しゆんにして尊い財産などを灰にし、場合によっては人命を失なわれることがあります。子供さん方の火遊びも火災発生の大きな原因の一つになつており

場合投票ができせんから、必ず三月一日までに手続をして下さい。手続をするのに証明書が必要としますので出来る限り早く役場に問合せ、手続をすませて下さい。

衆議院議員総選挙の結果報告

去る一月二十九日行なわれまして衆議院議員の選挙には折悪しく雪が降り悪条件であり非常に心配しましたが、有権者の皆さんの日頃の政治に対する認識の現われが反映し立派な成績を納めることができましたこと厚くお礼申し上げます。

国の選挙、県の選挙、或いは村の選挙に限らず自分の持つ一票を投じて政治に参与し、自分達の代表を選ぶことが一番大切な公民権の公使であると考えられます。どうか今後も政治に対する認識を尚一層高め明るく正しい選挙にご協力下さるようお願い致します。次に衆議院議員選挙における各投票区の投票状況の結果をお知らせします。

投票区別

投票率

第一投票区(入中、根岸、宿館、高屋) 八六・七二%

第二投票区(原方部)七九・〇六%

しようにか。申告は例年通り、部落別に相談会を開催致しますが、期日は三月初旬から中旬までの予定でありますので、皆さんには、生命保険や医療費等の受領証を準備して置くよう、お願い致します。なお期日と場所等は追つてお知らせ致しますから、今年もよろしく、御協力お願い申し上げます。(税務課)

ますので、マッチなどの保管場所については常に注意され火災より尊い財産や人命を守りましょう。

今度の運動の重点目標は

① 家庭における火災予防と人命の保護

② 学校、病院、事業場等における火災予防と人命の保護

③ 林野火災の防止

④ 車両等火災の防止

◎もう一度よく確かめましょう
火の始末◎

第三投票区(太田川方部) 九二・七四%

第四投票区(踏瀬方部) 八六・九〇%

第五投票区(新田、堂ノ下方部) 九一・九二%

第六投票区(関和久、宿方部) 八七・〇七%

第七投票区(瀬知方部) 八〇・八五%

計 八六・一六%

戦没者の遺族に対する特別弔慰金支給

昭和四十一年法律第一〇八号を以て改正されました。左に該当する者に支給されます。

一、昭和四十年三月三十一日以前から遺族年金公務扶助料などをだれも受けていない遺族。

二、戦没者と死亡時に生計維持及び生計を共にしていた者。

三、孫、祖父母、兄弟、姉妹の順位者に支給される。

四、特別弔慰金参万円の国債十年償還。

五、この法律は昭和四十一年八月から三ヶ年の時限法であります。本村には調査の結果三二名位該当者がおりますので近日中に請求事務を行ないますから、通知がありましたら役場住民課社会係までお出下さい。

横断歩道に照明灯設置

最近特に甚だしい交通戦争の災害から村民の生命を守るために新国道四号線下夏針交又点に照明灯が新設されました。

交通事故を防ぐためにも公衆道徳の面からも投石や振動など与えないよう小中学生の御指導をお願い致します。

プロパンガスのボンベは屋外に

プロパンガスによる火災が増えています。ガスもれに充分気をつけて下さい。ガスもれの点検は必ず石けん水を使つて下さい。

プロパンガスは空気の一・六倍の重さがありますから、もれたガスは下の方に沈んでいます。どんな小さな火気でも、電灯のスイッチをひねつたときにでる火花でも爆発します。

★農業の欄★

豚舎の保温と換気

豚の発育は、エサの質と量によつて左右されますが、気温によつても大きな影響を受け、あまり暑かつたり寒かつたりすると、発育が止まつたり、逆に体重が減ることさえあります。生まれてから一週間くらいまでの子豚は摂氏三〇度、離乳前後の子豚は摂氏二五度、育成初期には二〇度、肥育後期の肉豚、繁殖用豚は一五度くらいが適温です。肉豚を飼う場合、もうかるか損をするかのきめ手は、体重一キログラムふやすために使つたエサ代がいくらかかつたか、というところが最も重要なことです。それはエサ一キログラムの単価と、豚の体重が一キログラムふえるのに要したエサの量、つまり、飼料要求率によつてきまるわけです。飼料要求率は、エサの質の良し悪しによつてきまるほか、豚そのものの生まれつき持つている消化能力と、豚舎の温度や湿度も影響します。エサを充分に与えても発育が悪くなるので、飼料要求率は悪くなり、体重一キログラムふえるのに四〜五キログラムもエサ代を食べることがあり、エサ代も一四〇〜一五〇円となるので、損をすることは明らかです。飼料要求率は三・六が標準で一キログラム三二円のエサを使いますと、エサ代は一五円になります。そこで、外気の最低気温が摂氏五度くらいに下がるようになれば、まず、豚舎の北側、東西側を囲つてやり、さらに零度以下に下がるようになれば、夜間はもちろん、日中でも寒い日は南側にもビニールとか、

ムシロ、麻袋などを吊り下げて保温することが大切です。周囲を囲えば、豚舎の中は豚の体温で温度が上がりますから、とくに寒い地方でない限り暖房の必要はありません。しかし、温度ばかりに気をつかつて、あまり密閉しますと、空気が汚れ、食欲が無くなつたり肺炎を起こすことがありますので適当に換気口を設ける必要があります。ス(畜産試験場編)

泉崎村土地改良

区総代改選

泉崎村土地改良区総代ろさる二月六日無競争で左記四十八氏が当選いたしました。

深井 忠男	小林 清十
常盤 正清	本柳 圭一
中畑 二郎	武田 武
星 彰	大野 重夫
室 開	木村三四二
野崎 兵一	吉田 四郎
三村 重一	本柳 正
野崎 次男	松川 倉一
小林 一男	海上 一治
箭内 正次	小針 善治
古沢 政治	小針喜一郎
古辺 光治	箭内 喜好
箭内 憲次	穂積 徳治
石川 世男	久保木長作
丸山 好儀	久保木 健
橋本 甫	小針 健治
佐々木一恵	熊井 芳徳
穂積 政治	矢内 忠宗
小針 正基	行武 次郎
中野目喜芳	野崎 吉美
菊地 一三	荒井千代美
菊地 福寿	三本木 実
小玉 正美	三本木 長一
磯貝 脩治	

関平婦人学級訪問指導

関平婦人学級は県実験婦人学級として昨年八月十二日開講以来生産学習を中心課題としてソ菜栽培と取り組んできましたが去る一月二十一日、県教育庁社会教育主事神野藤忠吉先生、西白河教育事務所斎藤七郎の訪問指導をうけました。この日は中島改良普及所の水野技師のソ菜栽培と管理という主題で「キウリ栽培」特に夏秋キウリの作り方について復習的な学習をしました。が、経験豊富な学級生の学習態度を視察された先生方は満足して帰京されました。【写真は神野藤先生の指導】



冬のハエ退治

冬のハエ一匹は夏のハエ数万匹を退治するのと同じことになりま。あたかいかい室の天井などにまとっているのを見つけたらすぐに退治しましょう。

農業非農業間格差の解消

農業と非農業間の格差を解消し生産性の高い近代的農業を確立することが必要であり、また、それが可能であると信ずる。

わが国の農業と非農業との格差の解消は基本的課題である。二次三次産業のめざましい成長にともなつて、非農業所得との格差が拡大してきたところに、いろいろの問題の発生源がある。

この所得格差は、農産物価格の不安定や農業労働者の老令化、女

性化等による質的劣化によつて倍加される傾向にあるが、基本的には農業経営規模の零細性に原因がある。これは、二町歩以上の経営規模をもつ農家の農業所得が、非農家の所得とほぼ匹敵しているところからも明らかである。

われわれは、経営規模を拡大し質的水準の高い農業労働力をもち、非農家に劣らない高い生産性をもち、農業を確立することによつてのみ、所得格差の根本的な解決を可能にすると考え。このような農業は、従来のような家族皆勞

的零農業から脱却し、大型農機その他の近代的農業装備を有する企業の農業経営が一般化することによつて達成される。欧米の農業発達の歴史にかえりみても、わが国の農業の近代化の諸条件は、農業部門の内部においても、これをとりまく環境条件においても十分成熟しつつある。したがつて、すみやかに政治的決断を下し、適切な政策を推進すれば、欧米にみられる近代的農業の確立は可能であると信ずる。(東畑精一監修の日本農業のビジョンより)

昭和42年度入学 児童の父兄に

昭和四十二年四月に入学される児童の数は一小、二小各五十八名の見込みですが、今幼児学級で最後の仕上げをしています。なお先般実施いたしました身体検査の結果、異常のあつた子どもさんは早く治療し元気に入学できるように配慮下さい。

昭和四十二年度 幼児学級開設

学校建築等のため幼稚園の開設が遅れていますが、今年度も従前通り幼児学級として開設いたします。

今年度の入級案内は近日中に送付いたしますが、該当年次は昭和三十六年四月二日から三十七年四月一日までに生まれた次のお子さん方です。調査もれもあるかと思いますので教育委員会までお申下さい。

【該当者】

- ▽大字泉崎
 - 荒井 孝祐 木村 繁美
 - 佐藤 純子 赤沼 茂
 - 穂積 耕正 石塚 義男
 - 熊井 祐樹 荒井 洋子
 - 本柳 三代子 本柳 文代
 - 木村 真弓 小林 正徳
 - 中根 恵子 吉田 絹江
 - 中野目平男 小林 富夫
 - 小林富美男 小林 春江
 - 大森 栄子 本柳 恵子
 - 湯川 猛夫 松川 恵美子
 - 中川 和子 穂積由美子
 - 曲山 四郎 鈴木意知子
 - 丸山 義光 常盤マユミ
 - 丸山 信勝 箭内いつ子
 - 野崎 和彦 中畑 正美
 - 坂本三四二 石塚百合子

青年学級生の測 量実習

川崎地区青年学級は踏瀬部落公民館を会場に学習活動が続けているが二月一日、役場中野目技師を講師に、測量の基礎を学習したあと、積雪の山林や畑地の測量実習を行ない多大の成果を収めた。学級生は早速わが家の耕地や山林の確実な歩歩を計ろうと張りきっている。

【写真は平板測量の学級生】



▽青木 優子

青木 踏瀬

箭内喜和子

箭内 雅美

箭内 貞治

白岩 重良

箭内 清孝

鈴木 正義

草野 義己

▽大字太田川

中野目敦子

辺見 信二

渡辺 和二

溝井千恵子

▽大字北平山

三本木利夫

鈴木 秀子

菊地 祐二

菊地 良子

▽大字関和久

大塚 克己

大塚 悦雄

穂積 晃

田崎 功

北沢 俊男

木戸 三男

横野 勝江

宮本真理子

磯積 好子

山内 尚

鈴木 孝夫

田崎 重雄

兼子 明夫

田崎 晶子

佐川 健功

田崎 徳

会田 啓子

北沢 春一

鈴木 亨

田崎 良次

佐川 栄子

鈴木 勝男

星 雅典

箭内 一美

丸山 照二

丸山 勝重

箭内 三郎

渡辺 洋子

酒井 和代

小針 誠

久保木千秋

小針あや子

小林 孝至

菊地 浩子

菊地 貞信

大塚 幸子

緑川美智子

熊田 和孝

西楨みどり

穂積美江子

井上 義孝

緑河 正徳

駒橋美智子

渡部美沙子

田崎 洋二

井上 次男

北沢 和美

笹川 恵子

田崎 朝子

佐川 一浩

田崎 智

田崎 正広

根本みつ子

松田 悠子

慶弔欄

出生おめでとうございます

田崎 博美 昭 上 上

緑川 新一 武男 上 町

菊地 時子 清二 高 柳

箭内 正子 一夫 踏 瀬

鈴木 正人 輝恵 下 町

橋本 京子 寅勝 白 松

富永 実吉 正 長 峯

本柳 豊子 芳平 八 丸

謹んでお悔み申し上げます

岡部 実 富内 33

大野 平治 下原 42

中畑 ヨシ 川畑 9

木野内クラ 上 町 90

小林 ハル 富久保 11

秋山 クラ 新宿 55

田崎 ナミ 豊内 37

鈴木 タマ 上 町 72

白岩 利勝 踏瀬 11

「二月」のはなし

二月のことを「如月(きさらぎ)」といいますが、立春の月ですがまだ寒い日が多く、着物をさらに重ねて着ることも多いことから「きさらぎ」というと古文書などに書かれています。

古事記によると陰暦二月は春に移る気候の変わりめあであるところから「気さらきたる」がまつて「きさらぎ」となつたとしております。

ことしの立春は四日でしたが、東京での日の出が六時四十分、日の入りが十七時十一分ですから日中の時間は十時間三十一分になります。

雨水(十九日)を過ぎるとそろそろ春の気配がこくなり立春のころに比べると日中の長さも三十分位のびてきます。

関東地方以南では梅、つばき、すいせんなどが咲きはじめますが東北地方はまだまだきびしい寒さがつづきます。

国保の七割給付と書替え

昭和四十二年一月から国民健康保険の給付が全員七割給付になりました。したがって医療費の三割額を医師に支払えばよいことになりました。

この七割給付に伴って保険証を更新しなければなりません。まだ更新していない方が相当ありますので早く書き替えいつでも使用できるようにしておいて下さい。